

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究にかんする倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

また、対象となる患者さんで研究参加を拒否したいと思われた方も、以下の「問い合わせ先」までご連絡下さい。その際には、研究の対象とはしないように致します。

[研究課題名] 装飾用義指における機能的役割について

[研究機関] 帯広厚生病院医療技術部作業療法技術科

[研究責任者] 木村謙介（作業療法士）

[研究の目的] 日本国内での上肢切断・欠損者の中で手指切断は大きな割合を占めています。手指切断では再接着術が困難な場合、機能再建術または義指による機能再建が行われる事が多いです。その中で義指を希望する人の多くが、機能性よりも外観に特化している装飾用義指を使用しています。装飾用義指が心理的要因に関与している事は言われていますが、機能的役割を果たしているかを明確化している報告が少ない現状があります。本研究は、手指切断者において装飾用義指が機能的役割を果たしているかに関して検討し、今後の良い治療につなげることを目的としています。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん：2015年から2024年までに当院で手指切断後、装飾用義指を作製した患者様を対象としております。
- 利用するカルテ情報
年齢・性別・職業・受傷原因・受傷内容（何指か、損傷部位）・義指作製回数・機能的評価（可動域、握力、上肢機能評価、患者立脚型質問表）、幻肢や幻肢痛の有無
- ご協力頂く内容
装飾用義指に関するアンケートについて回答をお願いする事があります。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌等で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

JA 北海道厚生連 帯広厚生病院 北海道帯広市西14条南10丁目1番地 電話 0155-65-0101
医療技術部 作業療法技術科 作業療法士 木村謙介